

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	適正処理対策室
	施策	不法投棄の防止		電話番号	087-839-2370
	基本事業	協働・連携による不法投棄防止		事業実施主体	市
	事務事業	不法投棄防止対策事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内全域、特に不法投棄が多く見られる山間地や海岸線などを職員による監視パトロールを実施するほか、不法投棄監視カメラを設置することにより、不法投棄の未然防止に努める。 さらに、監視エリアの表示看板を立て、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄の行為者の調査・指導を行い、不法投棄されているごみについては、早期撤去に努める。
	市内全域における不法投棄防止監視パトロールの実施や特に不法投棄が多く見られる地域には監視カメラを設置する等、不法投棄防止対策の強化を図る。

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内全域及び不法投棄が見られる地域
意図(どのような状態にしたいか)	不法投棄を防止するとともに、市民の環境美化意識の高揚を図ることによって、清潔で美しい高松を実現する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
不法投棄防止監視パトロール回数	回			137	130	130

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		不法投棄書類送検件数	件	目標値			20	20
			実績値			23		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 85.0%
	不法投棄書類送検件数については、前年よりも減少しているものの目標値までは届かなかった。	(目標達成度)						
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	38,328	39,729	40,015	40,232
(事業費)	[円]	1,423	1,344	760	977
(職員人件費)	[円]	36,905	38,385	39,255	39,255

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

不法投棄防止のため監視パトロールの強化や不法投棄の多い箇所について、監視カメラを設置するなど不法投棄防止対策を実施しているが、不法投棄がなかなか減少しないため、根気よく継続していく必要がある。
--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

不法投棄対策については、環境省が作成した罰則を強調した抑止型の看板と市適正処理対策室が作成した対応型の2種類の看板を、設置者の要望や意向、また、景観にも配慮しながら、より効果的な看板を設置するなど柔軟に対応していく。また、今年度以降も、不法投棄防止監視カメラを効果的な場所に設置を行う。
